

第55事業年度

令和4年度

事業報告書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

第55事業年度 事業報告書

令和4年度

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

令和4年度における当基金の主な事業内容は、次のとおりである。

I. 事業の概要について

新型コロナウイルス対応が変化を続ける中、令和4年2月に起こったロシアのウクライナへの軍事侵攻による世界情勢の大きな変化は、世界経済を変動させ、エネルギー関連、農畜産物・食料関連など様々な商品相場が急騰し、配合飼料原料価格も高騰を続けた。このことにより当年度は昨年度と同じく全四半期において通常価格差補填金及び異常価格差補填金が交付となり、当基金としては昨年度を上回る過去最高の価格差補填金（103億84百万円）の交付となった。

なお、その交付財源については、第2四半期以降に係る通常補填交付財源が不足することとなり、臨時総会にて借入れ限度額を36億円とする決議を受け、第2四半期及び第3四半期に係る通常補填交付財源の不足に対し長期借入金（計2,663百万円）の借入れにより対応した。

さらに、第3四半期に係る異常補填交付財源も不足となり、規定算出単価による異常補填金の交付が不可となり、財源残高を限度とする大幅な単価引き下げにて異常補填交付を行った。

また、第3四半期及び第4四半期を対象とした国の「配合飼料価格高騰緊急特別対策事業」においても、基金を通じた国の特別補填金の交付となったことから、それらの手続き等の対応にも取り組んだ。

なお、当基金業務については、新型コロナ感染防止対策を継続し、総会・理事会・評議員会・監査等をWEB（リモート）方式を用いて開催するとともに、事務局業務についても、時差出勤・一部在宅勤務の体制にて常勤役職員の感染防止に努めた。

1. 契約数量について

当年度の当初契約数量は、次表のとおり1,265,360,860トン（前年比104.6%, +55,208トン）、件数は3,787件（前年比97.1%, ▲114件）であったが、その後、加入生産者の廃業等による解約（147件）及び第4四半期契約における鳥インフルエンザ感染による契約数量の変更（▲10,088トン）があり、15,839,500トンの減少となった。

また、下期の基金間移動においては、転出件数12件（全農基金へ5件、商系基金へ7件）、転出数量合計777トン（全農基金へ252トン，商系基金へ525トン）となった一方、転入件数は15件（全農基金から2件，商系基金から13件）、転入数量合計1,438トン（全農基金から222トン，商系基金から1,216トン）となり、契約件数7件、並びに契約数量661,500トンの増加となった。

この結果、当年度の確定契約数量は1,250,182,860トン（前年比103.4%，+41,516トン）となった。

（単位：トン）

	当初契約数量	解約数量	基金間移動数量	確定契約数量
第1四半期	311,496,670	—	—	311,496,670
第2四半期	313,261,610	513,000	—	312,748,610
第3四半期	322,090,710	1,826,200	+ 328,750	320,593,260
第4四半期	318,511,870	13,500,300	+ 332,750	305,344,320
年度計	1,265,360,860	15,839,500	+ 661,500	1,250,182,860

2. 準備財産（通常補填準備財産・異常補填準備財産）について

（1）補填積立金（通常補填積立金・別途納付金・異常補填積立金）

①積立金単価

ア. 令和4年度 通常補填積立金単価

負担区分	通常補填積立金の額
加入生産者	トン当たり600円
2・4号会員	トン当たり300円
1号会員	（注）トン当たり900円（含積増金600円）
計	トン当たり1,800円

イ. 令和4年度 別途納付金単価

第318回理事会並びに第238回評議員会（令和4年5月31日開催）において、トン当たり100円と決議された。

ウ. 令和4年度 異常補填積立金単価

第318回理事会並びに第238回評議員会（令和4年5月31日開催）において、ト

ン当たり50円にて異常補填積立を実施することが決議された。

②通常補填準備財産（通常補填積立金・別途納付金）

ア. 通常補填積立金

全四半期において、規定の納入期限までにトン当たり1,800円、総額¥2,250,329,148円を受け入れた。

なお、第2四半期に係る通常補填交付財源が交付日（8月15日）に不足することが見込まれたため、その財源不足の対応として第333回常任理事会・第433回幹事会（令和4年7月13日開催）において協議し、第3四半期に係る通常補填積立金の内、積増金（トン当たり600円）について、1号会員（全国連）より前倒し納入を受けることとなり、納入期限（8月5日）までに192,960,426円を受け入れた。

イ. 別途納付金

納入期限（6月30日）までにトン当たり100円、総額693,190円を受け入れた。

③異常補填準備財産（異常補填積立金）

全四半期において、規定の納入期限までにトン当たり50円、総額63,301,000円を受け入れた。

なお、第1四半期分及び第2四半期分の合計31,238,000円を令和4年9月30日に、第3四半期分及び第4四半期分の合計32,063,000円を令和5年3月31日に、公益社団法人配合飼料供給安定機構（安定機構）へ全額納入した。

〈令和4年度 積立金実績〉

	通常補填積立金	別途納付金	異常補填積立金	四半期計
第1四半期	¥560,694,006	—	¥15,574,823	¥576,268,829
第2四半期	¥562,947,498	¥693,190	¥15,663,177	¥579,303,865
第3四半期	積増金600円 ¥192,960,426	—	¥16,120,798	¥593,793,136
	基本積立金1,200円 ¥384,711,912			
第4四半期	¥549,015,306	—	¥15,942,202	¥564,957,508
計	¥2,250,329,148	¥693,190	¥63,301,000	¥2,314,323,338

（注）「異常補填積立金」は預り金処理とし財務諸表には表示されない。

(2) 価格差補填金（通常補填金・異常補填金）交付

各四半期の価格差補填金単価及び交付額は下表のとおりである。

〈令和4年度 価格差補填金単価〉

(単位：トン当たり)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
平均輸入原料価格 A	50,462円	60,846円	63,264円	55,478円
基準輸入原料価格 B	40,623円	44,000円	48,654円	54,497円
交付限度額 C = A - B	9,839円	16,846円	14,610円	981円
交付単価	9,800円	16,800円	7,750円	950円
内訳 通常補填交付単価	5,039円	5,454円	7,254円	623円
異常補填交付単価	※ a 4,761円	※ a 11,346円	※ b 496円	※ c 327円

※ a：通常補填財源の減少を抑えるため、第1四半期及び第2四半期に限り異常補填金発動基準は基準輸入原料価格の「115.0%超」から「112.5%超」に引き下げられた。

※ b：第3四半期の異常補填交付単価は規定算出上トン当たり7,312円となったが、異常補填交付財源が不足したため、実行単価はトン当たり496円に引き下げられた。

※ c：第4四半期の異常補填交付単価は特例基準輸入原料価格の発動条件(123.3%超)に該当しトン当たり327円の交付となった。

〈令和4年度 価格差補填金交付実績〉

(単位：トン当たり)

	通常補填金 A	異常補填金 B	価格差補填金 計 A + B	補填率
第1四半期	1,497,292,394円	1,414,685,673円	2,911,978,067円	95.4%
第2四半期	1,587,830,820円	3,303,174,959円	4,891,005,779円	93.1%
第3四半期	2,174,440,664円	148,678,956円	2,323,119,620円	93.5%
第4四半期	169,571,557円	89,003,423円	258,574,980円	89.1%
計	5,429,135,435円	4,955,543,011円	10,384,678,446円	92.8%

(注) ①補填率 = 補填対象数量 ÷ 契約数量 (確定契約数量)

②第1・2・3四半期の各金額は追加・返還を含めた金額

③「異常補填金」は預り金処理とし財務諸表には表示されない。

(3) 価格差補填金（通常補填金）の期間外交付

令和4年5月13日に1号会員（全国連）へ交付した前年度（令和3年度）第4四半期分の通常補填金における追加請求・返戻金は発生しなかった。

(4) 基金間移動に伴う生産者持ち分の財源移動について

三基金（畜産基金・全農基金・商系基金）間における令和4年度上期・下期ともに基金間移動の手続きを実施したが、補填事業会計における令和3年度末及び令和4年度上期末の正味財産残高がマイナスとなったため、生産者持ち分の財源移動は無しとなった。

(5) 準備財産（通常補填準備財産・異常補填準備財産）における運用益

預金利息として6,730円を受け入れた。

3. 長期借入金について

令和4年度第2四半期以降に係る当年度の通常補填金交付については、通常補填交付財源の不足が見込まれたことから、公益社団法人配合飼料供給安定機構（安定機構）の「通常補填推進財源貸付事業」により当年度の通常補填交付財源を確保することとし、第55事業年度（令和4年度）第1回臨時総会（令和4年10月24日開催）において、当事業から借入れ限度額36億円とする長期借入金を借り入れることが議決された。

この決定により当年度第2四半期及び第3四半期に係る通常補填交付財源用として、安定機構より以下の長期借入金の借入れを行った。

	借入金額	備考
第2四半期交付に係る借入金	1,035百万円	借入日：令和4年11月14日
第3四半期交付に係る借入金	1,628百万円	借入日：令和5年2月10日
借入金計	2,663百万円	

II. 国の「令和4年度配合飼料価格高騰緊急特別対策事業」について

配合飼料価格の高騰に対する国の緊急対策として、第3四半期及び第4四半期において、当事業に参加した基金契約生産者に対し基金の交付ルートを通じて国の特別補填金が以下のとおり交付となった。

	交 付 額
第3四半期に係る特別補填金 トン当たり6,750円	2,009,510,625円
第4四半期に係る特別補填金 トン当たり8,500円	2,296,047,812円
交 付 額 計	4,305,558,437円

(注)「特別補填金」は預り金処理とし財務諸表には表示されない。

Ⅲ. 基金の運営について

(1) 法人会計における運用益

預金利息として15,897円を受け入れた。

(2) 会費

1号会員(全国連会員)から当初契約数量に対してトン当たり15円の会費(負担金)18,980,410円の納入を受け入れた。

Ⅳ. 役員(理事・監事)及び評議員の選任について

1. 任期満了に伴う役員(理事・監事)改選

第55事業年度(令和4年度)定時総会(令和4年6月28日開催)において任期満了による役員改選が実施され、以下の役員が選任された。

また、選任後の第319回理事会(令和4年6月28日開催)において、理事長 隈部洋、副理事長 高松信吾、専務理事 深井厚夫 が選定された。

なお、当役員(理事・監事)の任期は令和6年6月開催予定の定時総会終結時まで。

役員名		氏名	出身会員		常勤・非常勤
			名称	役職等	
理事長	再任	隈部 洋	全国酪農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
副理事長	新任	高松 信吾	マルイ農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
専務理事	再任	深井 厚夫	全国酪農業協同組合連合会	—	常勤
理事	再任	小谷 英穂	全国酪農業協同組合連合会	常務理事	非常勤
理事	新任	紺野 宏	福島県酪農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理事	再任	草場 哲治	ふくおか県酪農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理事	再任	村上 進	全国開拓農業協同組合連合会	代表理事専務	非常勤
理事	再任	菊地 文夫	栃木県開拓農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理事	再任	杉原 健一	日本養鶏農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
理事	再任	白岩 茂樹	全国畜産農業協同組合連合会	代表理事専務	非常勤
理事	再任	斉藤 功	茨城県畜産農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
監事	再任	小林 幹男	赤城酪農業協同組合連合会	代表理事副会長	非常勤
監事	再任	坏 幸一	岩手花平農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
以上 理事 11名 監事 2名 計 13名					

2. 役員（理事）の補欠選任

村上 進 理事より令和4年10月28日をもって理事を辞任する届出があり、役員選任規程に基づき 全国開拓農業協同組合連合会（全開連）から以下の後任理事の推薦を受け、令和4年度第2回臨時総会（11月29日開催）において当基金理事に選任された。

なお、任期は定款第26条第2項により、前任理事の任期終了時である令和6年6月開催予定の定時総会終結時まで。

新理事

全国開拓農業協同組合連合会（全開連）	代表理事専務 増田 昌洋
--------------------	--------------

3. 評議員の補欠選任

山崎 正典 評議員より令和5年1月31日をもって評議員を辞任する届出があり、評議員会に関する規程に基づき 全国酪農業協同組合連合会（全酪連）から以下の後任評議員の推薦を受け、令和4年度第324回理事会（令和5年1月27日開催）において当基金評議員に選任された。

なお、任期は評議員会に関する規程第3条第3項により、前任評議員の任期終了時の令和6年3月末まで。

新評議員

全国酪農業協同組合連合会（全酪連）	購買生産指導部長 工藤 文彦
-------------------	----------------

V. 諸規定の改定について

1. 第321回理事会並びに第240回評議員会（令和4年9月27日書面開催）

「業務方法書」の一部改定の実施を行った。

〈改定概要〉

令和4年度に係る通常補填金交付に当たり、長期借入金の借入れによる補填財源を確保し交付が行えるよう、業務方法書「第22条（通常価格差補填交付の限度）」の規定を附則により改定する。

2. 第323回理事会並びに第242回評議員会（令和4年12月8日書面開催）

「事務処理要領」の一部改定の実施を行った。

〈改定概要〉

配合飼料価格安定基金制度を通じて実施される国の「令和4年度配合飼料価格高騰緊急特別対策事業」において、現行の当基金事業に規定されていない取り組み等を事務処理要領の附則にて規定する。

3. 第324回理事会並びに第243回評議員会（令和5年1月27日開催）

「業務方法書」「事務処理要領」の一部改定の実施を行った。

〈改定概要〉

令和4年度第2四半期以降に係る通常補填交付財源への長期借入金に対する償還が令和5年度第4四半期から開始されることから、適切な償還財源の確保に取り組むため、休止していた「80%ルール」を再設定する。

4. 第325回理事会並びに第244回評議員会（令和5年3月30日書面開催）

「事務処理要領」の一部改定の実施を行った。

〈改定概要〉

配合飼料価格安定基金制度を通じて、農林水産省を主管とし第3四半期から実施された国の「令和4年度配合飼料価格高騰緊急特別対策事業」において、第4四半期の当事業の主管が独立行政法人農畜産業振興機構（ALIC）に変更となったことから、当事業の規定変更等を事務処理要領の附則にて改定する。

Ⅵ. 総会、理事会・評議員会

総会を次表1、理事会・評議員会を次表2のとおり開催し、各議案について慎重審議の上議決された。

Ⅶ. 監査・検査について

監査・検査を次表3のとおり実施した。

Ⅷ. 常任理事会・幹事会について

常任理事会、幹事会を次表4のとおり開催し、所要事項について慎重審議した。

Ⅸ. 行政庁への報告事項について

業務運営に必要な資料を整備し、次表5のとおり関係機関に報告や要請を行い、基金制度の適正な運営を行った。

X. 会員数及び入会預り金の額について

会員の加入・脱退及び入会預り金は次表6のとおりとなった。

表1. 総会（3回）

区 分	年 月 日	内 容
定 時 総 会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館) ※リモート対応	令和4年6月28日	1. 第54事業年度（令和3年度）貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、キャッシュ・フロー計算書の承認の件 2. 第55事業年度 令和4年度の理事及び監事の報酬額の件 3. 第55事業年度 令和4年度の会費の額の件 4. 役員選任の件
第1回 臨時総会 (場所) 畜産基金事務所	令和4年10月28日	1. 長期借入金の借入限度額設定の件
第2回 臨時総会 (場所) 畜産基金事務所	令和4年11月29日	1. 役員（理事）の補欠選任の件

表2. 理事会（9回）、評議員会（8回）

区 分	年 月 日	内 容
第317回 理事会 第237回 評議員会 ※リモート対応	令和4年4月22日	【報告事項】 1. 会員の異動（合併）について 2. 令和3年度第3四半期（10-12月期）に係る価格差補填金（通常・異常）交付実績について 3. 令和4年度 配合飼料価格差補填契約数量について 4. 令和4年度における異常補填積立金の納入実施について 5. 令和3年度4-3月期の業務執行報告 【協議事項】 1. 会員の異動（脱退）について 2. 令和3年度第4四半期（1-3月期）に係る価格差補填金（通常・異常）の交付について
第318回 理事会 第238回 評議員会 ※リモート対応	令和4年5月31日	【報告事項】 1. 令和3年度第4四半期（1-3月期）に係る通常価格差補填金（通常・異常）交付実績について 【協議事項】 1. 第54事業年度（令和3年度）事業報告書（案）の承認について 2. 第54事業年度（令和3年度）財務諸表（案）の承認について 3. 第55事業年度（令和4年度）の理事及び監事の報酬等の額について 4. 第55事業年度（令和4年度）の会費の額について 5. 第55事業年度（令和4年度）事業計画書（案）及び収支予算書（案）の変更について 6. 第55事業年度（令和4年度）の定時総会の開催（開催日、開催方法等）について 7. 次期（令和4～5年度：2年間）役員（理事・監事）候補者について 8. 令和4年度における価格差補填金（通常・異常）の交付について

区 分	年 月 日	内 容
第319回 理事会	令和4年6月28日	<p>【協議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 役付理事（理事長・副理事長・専務理事）の選定について 2. 会員の異動（加入）について
第320回 理事会 第239回 評議員会 ※リモート対応	令和4年7月26日	<p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4年度第3四半期（10-12月期）に係る積増金（トン当たり600円）積立期限の変更について 2. 令和4年度4-6月期の業務執行報告 <p>【協議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会員の異動（脱退）について 2. 「非業務執行理事等の賠償責任限定に関する契約書」の締結について 3. 令和4年度第1四半期（4-6月期）に係る価格差補填金（通常・異常）の交付について 4. 異常補填積立金の積立て計画と農林水産省畜産局長への要請文書の提出について 5. 令和4年度の通常価格差補填財源確保のための長期借入金の限度額設定について
第321回 理事会 第240回 評議員会 ※書面開催	令和4年9月27日	<p>【協議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「業務方法書」の一部改定について 2. 長期借入金の借入れ条件等について 3. 令和4年度第1回臨時総会の開催について
第322回 理事会 第241回 評議員会 ※リモート対応	令和4年10月25日	<p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4年度第1四半期（4-6月期）に係る価格差補填金（通常・異常）交付実績について 2. 第55事業年度（令和4年度）第1回臨時総会（令和4年10月24日開催）の結果について

区 分	年 月 日	内 容
第323回 理事会 第242回 評議員会 ※書面開催	令和4年12月8日	3. 令和4年度4 - 9月期の業務執行報告 【協議事項】 1. 令和4年度第2四半期（7 - 9月期）に係る価格差補填金（通常・異常）の交付について 2. 「公益社団法人配合飼料供給安定機構 通常補填推進財源貸付事業」における貸付（借入）契約の締結について 3. 令和4年度第2四半期（7 - 9月期）に係る借入金の申請について 4. 第55事業年度（令和4年度）第2回臨時総会の開催について 5. 役員賠償責任保険の加入について 【協議事項】 1. 「事務処理要領」の附則による一部改定について
第324回 理事会 第243回 評議員会 ※リモート対応	令和5年1月27日	【報告事項】 1. 第55事業年度（令和4年度）第2回臨時総会（令和4年11月29日開催）の結果について 2. 令和4年度上期事業概況 3. 令和4年度上期監査報告 4. 令和4年度第2四半期（7 - 9月期）に係る価格差補填金（通常・異常）の交付実績 5. 令和4年度下期基金間移動に伴う生産者持ち分の財源移管報告 6. 令和4年度第4四半期（1 - 3月期）に係る補填契約数量の変更報告 7. 令和4年度4 - 12月期の業務執行報告

区 分	年 月 日	内 容
第325回 理事会 第244回 評議員会 ※書面開催	令和5年3月30日	<p>【協議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 評議員の委嘱について 2. 「非業務執行理事等の賠償責任限定に関する契約書」の締結について 3. 令和4年度第3四半期（10-12月期）に係る価格差補填金（通常・異常）の交付及び業務方法書の一部改定について 4. 令和4年度第3四半期（10-12月期）に係る借入金の申請について 5. 第56事業年度（令和5年度）通常補填積立金単価 及び 異常補填積立金単価について 6. 第56事業年度（令和5年度）別途納付金（単価）について 7. 第56事業年度（令和5年度）事業計画書 及び 収支予算書 の承認について 8. 役員賠償責任保険の加入について 9. 第56事業年度（令和5年度）定時総会、理事会等の開催スケジュールについて 10. 「業務方法書」「事務処理要領」の一部改定について 11. 異常補填積立金について <p>【協議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「事務処理要領」の「附則」による一部改定について

表3. 監事監査（2回）、公認会計士監査（1回）、四半期末検査（4回）、月次検査（12回）

区 分	年 月 日	内 容
月次検査（3月）	令和4年4月1日	3月入出金及び残高検査
月次検査（4月）	令和4年5月2日	4月入出金及び残高検査
公認会計士監査	令和4年5月 13日、17日	第54事業年度公認会計士監査
四半期末検査	令和4年5月19日	令和3年度第4四半期末残高証明照合 予算実績対比（全畜連）
監 事 監 査 ※リモート対応	令和4年5月23日	第54事業年度（令和3年度）決算監査
月次検査（5月）	令和4年6月1日	5月入出金及び残高検査
月次検査（6月）	令和4年7月1日	6月入出金及び残高検査
月次検査（7月）	令和4年8月1日	7月入出金及び残高検査
四半期末検査 ※監事立会 リモート対応	令和4年8月31日	令和4年度第1四半期末残高証明照合 予算実績対比（全酪連）
月次検査（8月）	令和4年9月1日	8月入出金及び残高検査
月次検査（9月）	令和4年10月3日	9月入出金及び残高検査
月次検査（10月）	令和4年11月1日	10月入出金及び残高検査
四半期末検査	令和4年11月25日	令和4年度第2四半期末残高証明照合 予算実績対比（全開連）

区 分	年 月 日	内 容
監 事 監 査 ※リモート対応	令和4年11月30日	令和4年度上期監査
月次検査（11月）	令和4年12月2日	11月入出金 及び 残高検査
月次検査（12月）	令和5年1月5日	12月入出金 及び 残高検査
月次検査（1月）	令和5年2月1日	1月入出金 及び 残高検査
四 半 期 末 検 査 ※監事立会 リモート対応	令和5年2月27日	令和4年度第3四半期末残高証明照合 予算実績対比（日鷄連）
月次検査（2月）	令和5年3月2日	2月入出金 及び 残高検査

表4. 常任理事会（9回）、幹事会（7回）

区 分	年 月 日	内 容
第330回 常任理事会 第431回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和4年4月15日	【報告事項】 1. 検査・監査状況 【協議事項】 1. 第317回理事会・第227回評議員会（令和4年4月22日開催）の議題（報告事項及び協議事項）について
第331回 常任理事会 第432回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和4年5月25日	【報告事項】 1. 検査・監査状況 2. 令和3年度第4四半期（1－3月期）に係る通常価格差補填金（通常・異常）交付実績について 【協議事項】 1. 第55事業年度 定時総会（6月28日開催）について 2. 第318回理事会・第228回評議員会（令和4年5月31日開催）の議題（報告事項及び協議事項）について 3. 令和4年度の通常補填財源の確保について
第332回 常任理事会 ※メール対応	令和4年6月21日	【協議事項】 1. 第319回理事会（令和4年6月28日開催）の追加議案について

区 分	年 月 日	内 容
第333回 常任理事会 第433回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和4年7月13日	【報告事項】 1. 検査・監査状況 【協議事項】 1. 令和4年度第3四半期(10-12月期)に係る積増金(トン当たり600円)の積立期限の変更について 2. 第320回理事会・第239回評議員会(令和4年7月26日開催)の議題(報告事項及び協議事項)について 3. 「業務方法書」「事務処理要領」の一部改定について
第334回 常任理事会 第434回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和4年9月13日	【協議事項】 1. 第321回理事会・第240回評議員会の開催(書面開催)について 2. 第321回理事会・第240回評議員会の議題(協議事項)について 3. 「基金間移動」の変更(停止)及び「80%ルール」の再設定について 4. 役員賠償責任保険への加入について
第335回 常任理事会 第435回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和4年10月20日	【報告事項】 1. 検査・監査状況 2. 令和4年度第1四半期(4-6月期)に係る通常価格差補填金(通常・異常)交付実績 【協議事項】 1. 第322回理事会・第241回評議員会の開催について 2. 第322回理事会・第241回評議員会の議題(報告事項・協議事項)について

区 分	年 月 日	内 容
第336回 常任理事会 第436回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館) ※リモート対応	令和4年12月21日	3. 日本養鶏農業協同組合連合会(日鶏連)からの「関税割当制度による丸粒とうもろこしを利用した自家配合飼料の基金加入」の提案について 4. 「基金間移動」の変更(停止)及び「80%ルール」の再設定について 【協議事項】 1. 農林水産省・三基金・三基金親団体との意見交換会(12月22日開催)の事前打合せ 2. 令和5年度の通常補填積立金単価について
第337回 常任理事会 第437回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和5年1月23日	【報告事項】 1. 検査・監査状況 2. 令和4年度第2四半期に係る通常価格差補填金(通常・異常)交付実績 【協議事項】 1. 第324回理事会・第243回評議員会の開催について 2. 第324回理事会・第243回評議員会の議題(報告事項・協議事項)について
第338回 常任理事会 ※リモート対応	令和5年2月28日	【協議事項】 1. 令和4年度第4四半期に係る異常補填交付財源の民間積み立てについて

表5. 行政庁への報告・申請等

区 分	年 月 日	内 容
国税庁課税部 審理室長	令和4年6月30日	当基金が行う配合飼料の価格差補填事業に係る資金の令和3年度の収支状況について（報告）
農林水産省 畜産局長	令和4年6月30日	上記のとおり国税庁課税部審理室へ当収支状況を報告した旨を通知した。
	令和4年7月27日	要請書「配合飼料価格安定基金制度に関する要請」を提出した。
	令和5年2月28日	要請書「令和4年度第4四半期に係る異常補填交付財源の民間積み立てに関する要請」を提出した。

表6. 会員数及び入会預り金の額

会員の資格		一号会員	二号会員	三号会員	四号会員	計	
会 員 数	令和3年度末現在	4	211	2	71	288	
	増加	加入			1	1	
	減少	脱退		2			2
		合併	—	—	—	—	0
	令和4年度末現在		4	209	2	72	287
入 会 預 り 金 の 額 (千 円)	令和3年度末現在	152,340	6,210	180,000	2,000	340,550	
	増加	加入			40	40	
	減少	脱退		90		90	
	令和4年度末現在		152,340	6,120	180,000	2,040	340,500

【会員異動の内容】

1. 加入会員

会 員 名	会員区分	所属団体	入会預り金口数	加 入 日
福岡県畜産事業協同組合	4号会員	全開連	4	令和4年5月1日

※第319回理事会(令和4年6月28日開催)において、入会日(令和4年5月1日付)遡及を含む入会が承認され、入会預り金入金(7月29日)確認後、入会日を令和4年5月1日付けにて入会とした。

2. 脱退会員

会 員 名	会員区分	所属団体	入会預り金口数	脱 退 日
三重県酪農業協同組合連合会	2号会員	全酪連	5	令和4年5月2日
福岡県畜産農業協同組合	2号会員	全開連	4	令和4年8月1日

XI. 役員名簿

令和5年3月31日現在

理事監事 の別	氏名	出身会員		常勤・ 非常勤
		名称	役職	
理事長	隈部 洋	全国酪農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
副理事長	高松 信吾	マルイ農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
専務理事	深井 厚夫	全国酪農業協同組合連合会	—	常勤
理事	小谷 英穂	全国酪農業協同組合連合会	常務理事	非常勤
理事	紺野 宏	福島県酪農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理事	草場 哲治	ふくおか県酪農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理事	増田 昌洋	全国開拓農業協同組合連合会	代表理事専務	非常勤
理事	菊地 文夫	栃木県開拓農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理事	杉原 健一	日本養鶏農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
理事	白岩 茂樹	全国畜産農業協同組合連合会	代表理事専務	非常勤
理事	斉藤 功	茨城県畜産農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
監事	小林 幹男	赤城酪農業協同組合連合会	代表理事副会長	非常勤
監事	坏 幸一	岩手花平農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
以上 理事 11名 監事 2名 計 13名				

XII. 評議員名簿

令和5年3月31日現在

氏 名	出 身 会 員	
	名 称	役 職
高 橋 春 男	標 茶 町 農 業 協 同 組 合	参 事
伊 藤 重 敏	北海道チクレン農業協同組合連合会	代表理事理事長
中 村 益 実	青森県畜産農業協同組合連合会	参 事
黒 川 政 光	酪農とちぎ農業協同組合	専 務 理 事
野 村 勇 旗	農 林 中 央 金 庫	食農法人営業本部 営業第四部副部長
竹 田 実	広島中央養鶏農業協同組合	代表理事組合長
近 藤 昌 伸	岐阜県酪農農業協同組合連合会	常 務 理 事
工 藤 文 彦	全国酪農農業協同組合連合会	購買生産指導部長
小宇都 良 則	全国開拓農業協同組合連合会	事業推進部長
鈴 木 崇 之	日本養鶏農業協同組合連合会	事業部事業課長
露 崎 正二郎	全国畜産農業協同組合連合会	事 業 部 長
以 上		11名